

# 地域経済活性化への取組み

当金庫は、苫小牧市を中心に胆振・日高・石狩・上川の一部地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互い助け合い発展していくことを共通理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野にいれ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

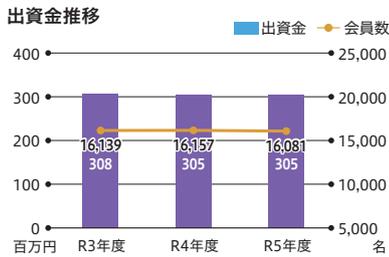
## お客さま・会員・地域

苫小牧市、千歳市、札幌市、室蘭市、登別市、恵庭市、江別市、北広島市、石狩市、むかわ町、厚真町、安平町、占冠村、新冠町、日高町、平取町、白老町、新ひだか町

## 出資金

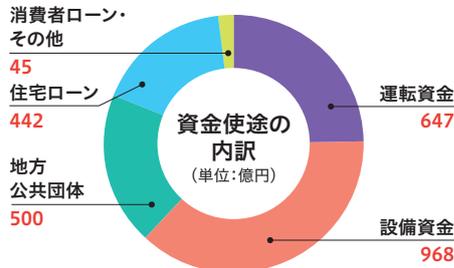
### ● 会員の出資について

- 会員数 **16,081名**
- 出資金 **3億5百万円**
- 出資一口(500円)当たりの純資産額 **92千円**



### ● 地元のお客さまへのご融資について

- 総融資額 **2,605億11百万円**
- 預貸率 **50.52%**

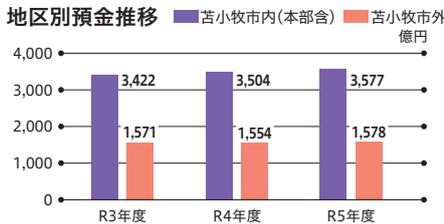
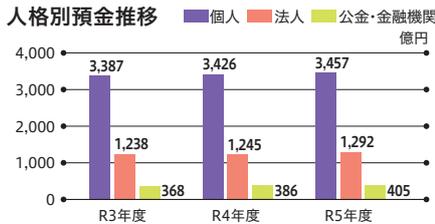


## 貸出金

## 預金・積金

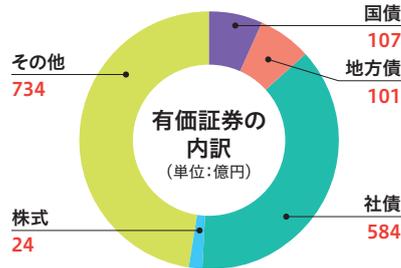
### ● お客さまからお預かりしている預金積金について

- 総預金額 **5,155億76百万円** (譲渡性預金含む)



### ● ご融資以外の運用について

- 有価証券 **1,553億84百万円**
- 預証率 **30.13%**
- 預け金 **1,376億20百万円**



## 運用

## 苫小牧信用金庫

- 店舗数/29カ店 (うち出張所1カ店)
- 代理店/1カ店
- 子会社/3社
- 役員員総数/350名 (子会社含む)

## とましんのCSR(企業の社会的責任)への取組み

当金庫は、地域経済の発展はもとより、地方創生、地域社会の課題解決に取り組むことが重要な使命であると捉えております。

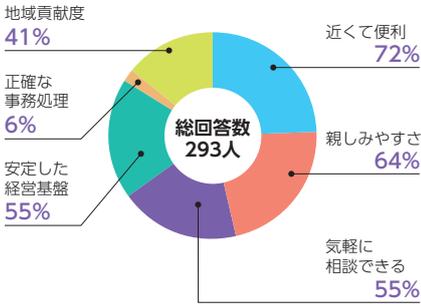
地域社会の一員としてCSRを果たすべく、地域貢献活動の実践、地域イベントへの参画、並びに奉仕活動等、各種取組を実施しております。

令和6年3月末時点

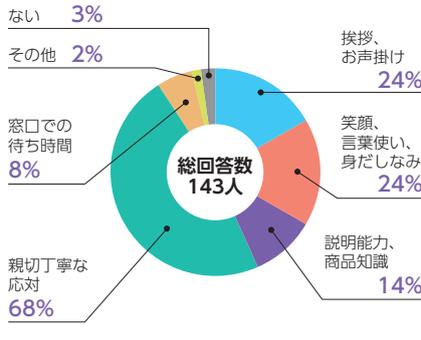
# 総代アンケート結果(令和6年度)

総代の皆さまにご協力いただき、当金庫に対する質問形式のアンケートを行い、週日ご回答をいただきました。その結果がまとまりましたので、ご報告いたします。ご協力いただきまして、ありがとうございます。

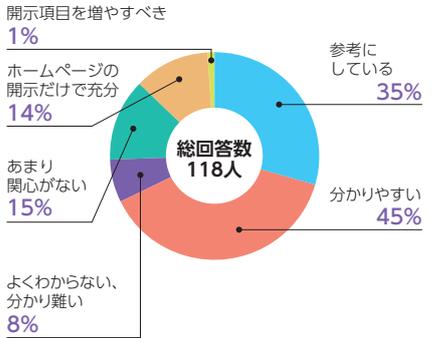
## 他の金融機関と比べて優れていると思うこと



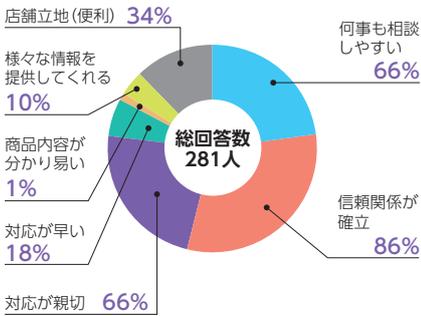
## 営業店の「職員の対応」について



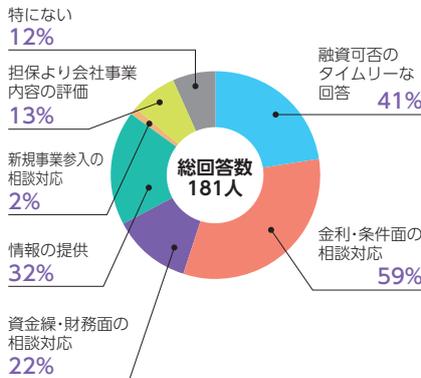
## ホームページやディスクロージャー等の情報開示について感じていることは



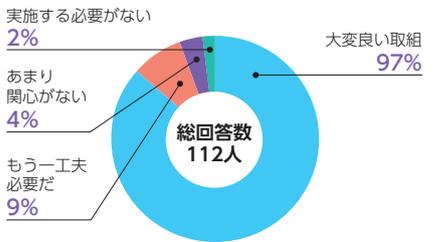
## 当庫に対して「良い」と思うこと



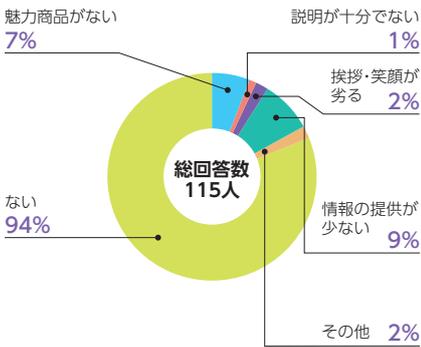
## 融資取組や相談業務で望まれることは



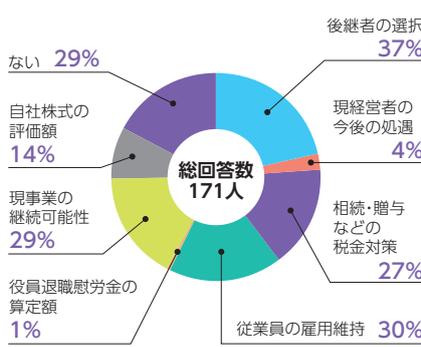
## 当庫の地域貢献・社会貢献・地域活性化に向けた活動について



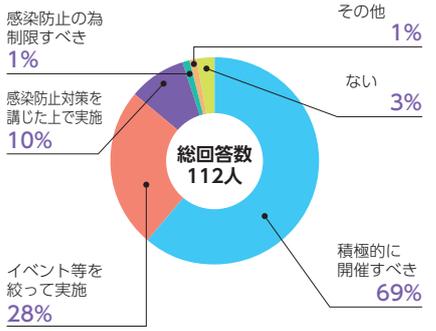
## 当庫に対して「不満」と思うこと



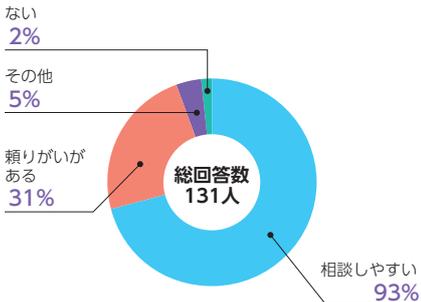
## 事業承継における重視事項



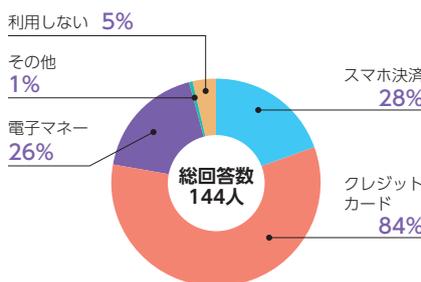
## 当庫の地域貢献・地域活性化に向けた今後の活動は



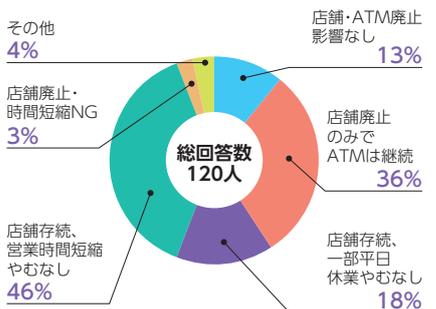
## 営業店の「店長」について



## キャッシュレス決済の方法とその理由は



## 店舗の統廃合や窓口時間の短縮、平日休業等について。



業務概要

地域貢献

商品・サービス

経営管理

資料編

## 会員の方々からのご意見

信用金庫は「会員による自治」の精神を基本理念としている協同組織金融機関です。当金庫では、お客さまの満足度と信頼度のさらなる向上及び経営体質強化を目指し、より地域に密着した金融機関となるよう改善の努力を重ねております。その取り組みの一環として、多くの会員の皆さまの意見を反映するためのアンケートを実施し、当金庫に対する多数のご意見・ご要望をいただきました。掲載いたしましたご意見の一部を掲載させていただきます。



## ご支援の声

### 経営に関する事項

- ★苫小牧出身者や苫小牧に縁のある職員が多く、地域に根付いた金融機関であり、親しみがあり相談しやすい。
- ★健全な経営態勢、積極的な地域貢献活動は非常に評価できる。

### 地域貢献に関する事項

- ★まち市や音楽イベント、ロビー展など地域に密着した活動に好感が持てる。
- ★店舗周辺の清掃活動や花壇の手入れ等、地域環境の美化に貢献している。

### 業務に関する事項

- ★補助金申請等、自社だけでは困難な取組にも協力いただき、様々な経営支援をしていただけることに感謝している。
- ★担当者の定期的な訪問以外に支店長や役員の訪問もあり、商品紹介や有益な情報提供等、迅速かつ親切な対応に感謝している。

## ご要望の声

### 経営に関する事項

- ★異動等による担当者の入れ替わりが多い。信頼関係の構築には時間を要することから、改善してほしい。

### 地域貢献に関する事項

- ★信和会コンサートの出演者や開催時期等について、顧客の意見を聞いてほしい。
- ★不定期で様々なセミナーを開催しているので、地域金融機関として参加してほしい。

### 業務に関する事項

- ★人員減少や業務量の増加等で多忙とは思いますが、訪問頻度が減っている。業界動向の情報提供や経営指導をお願いしたい。
- ★WEB完結型商品の拡充やタブレット等を使用したデジタル化を推進してほしい。



皆さまからの多くのご支援・ご要望の声をいただき、誠にありがとうございました。

当金庫は、地域金融機関としての使命を十分認識するとともに、お客さまの声を大切に、皆さまから愛される金融機関となるよう役職員一丸となって邁進してまいります。



## 利用者の評価に関するアンケート結果(令和6年度)

当金庫をご利用されるお客さまの意見、要望を収集し、よりいっそうのサービスを提供することを目的に以下のアンケートを実施しましたので、その結果について概要を報告いたします。

### 1. 調査実施方法

- (1) 調査期間 令和6年4月8日(月)～4月19日(金) (4) 有効回答数 989枚  
 (2) 実施店舗 30店舗(出張所、代理店を含む) (5) 調査項目 11項目(以下のとおり)  
 (3) 調査方法 店頭調査(店頭に調査票を設置し、来店したお客さまに回答をお願いする)

### 2. 調査結果の概要

#### (1) 回答いただいたお客さまの属性

性別、年齢、会員か否かの3つについての属性は以下のとおりです。



#### (2) 設問ごとの結果

以下の11項目ごとに、満足度(どの程度満足されたか)について質問し、かつ意見や要望がある場合には記入していただく方法をとりました。なお満足度を[満足、ほぼ満足、やや不満、不満]の4つに区分し、当金庫がどこに当てはまるかを選択していただく方式としております。

#### ① 窓口の対応(態度、待ち時間)

「満足」と「ほぼ満足」で98%を占め、高評価を頂いております。店舗での窓口対応はお客様との重要な接点であることを意識し、これからも明るく丁寧な対応を心がけます。

○窓口の対応が明るく親切で好感が持てる(錦岡支店、厚真支店 他)

●待ち時間が長いときが多い。混雑時の対応を強化してほしい(富川支店)

満足度  
98%

#### ⑦ 営業時間やATMの利便性

「満足」「ほぼ満足」をあわせて79%と他の項目と比べ低く、「やや不満」が17%と不満の声もございます。ATMサービスの円滑な運営のため、硬貨による取引を停止させていただいているほか、環境保全の観点から現金を入れる封筒の店頭設置やATM設置を取りやめており、お客さまにはご不便をおかけしております。

一方で、店舗内ATMにおける現金振込の再開や一部コンビニATMとの提携等を通じて、利便性の確保にもつとめております。

●ATMで硬貨の取引ができず不便(本店、川治支店 他)

満足度  
79%

#### ② 商品内容の説明、わかりやすさ

「満足」(60%)、「ほぼ満足」(35%)と高い評価を頂いております。今後もお客さまの立場に立ったわかりやすい説明に努めます。

満足度  
95%

#### ⑧ 金融機関としてのイメージ、親しみやすさ

「満足」(63%)「ほぼ満足」(34%)と高評価を頂きました。地域に密着した金融機関として、これからもお客さまの信頼と期待に応えられるよう努めてまいります。

満足度  
97%

#### ③ 要望や相談への対応、アドバイス

「満足」「ほぼ満足」で96%を占めています。お客さまのご要望やご相談に親身になって対応し、地域社会の発展に貢献することが当金庫の使命であり存在意義でもあります。これからもその役割を果たしてまいります。

○いつも笑顔で優しく対応してくれることに感謝している(中野支店)

満足度  
96%

#### ⑨ 経営の健全性

毎年発行しているディスクロージャー誌やホームページなどを通じて、当金庫の経営状況を開示しております。純資産額、含み損益、自己資本比率、不良債権比率などの数値や指標について、健全な水準を維持・充実させるよう努めてまいります。また、これらを積極的にPRすることで、お客さまが安心してご利用いただける金融機関であり続けます。

満足度  
92%

#### ④ 高齢者などへの気配り、サービス

「満足」(58%)、「ほぼ満足」(35%)と高評価を頂いております。当金庫では相続相談窓口の設置、店舗のバリアフリー化や視覚障がい者対応のATM完備等を通じて、高齢者や障がい者の方も利用しやすい環境を整備しております。

満足度  
93%

#### ⑩ 店舗環境や設備状況

「満足」「ほぼ満足」が91%と概ね高い評価を頂いておりますが、店舗設備についてのご要望もいただいております。お客さまのご要望を真摯に受け止め、引き続きご利用しやすい環境づくりに努めてまいります。

○発券機が導入されて、待ち時間が短くなった(新開支店、三条支店)

●空調設備を整えてほしい(桜木支店、錦岡支店、三条支店)

※令和6年7月末現在、各店舗の空調設備の設置が完了しております。

満足度  
91%

#### ⑤ 商品、サービスの品揃え

「満足」「ほぼ満足」をあわせて90%となりました。今後もお客さまのニーズにあった商品・サービスを提供できるよう商品開発に励んでまいります。

満足度  
90%

#### ⑪ 地域社会への貢献度

昨年に引き続き高い評価を頂いております。現状の評価に満足することなく、地域に寄り添う金融機関として様々な貢献活動を行い、これからも地域とともに歩み続ける金融機関であり続けます。

満足度  
93%

#### ⑥ 預金や貸出金の金利、各種手数料料金

「満足」(36%)「ほぼ満足」(43%)と評価を受けている一方で、「やや不満」(16%)のご意見も頂いております。預金金利は金融情勢に合わせて、貸出金利については当金庫の資金調達費用と市場実勢金利、信用リスクなどで決めています。

手数料については実費相当の負担をいただいております。今後も各種サービスの向上に努めてまいりますので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

●両替など手数料が高い(緑町支店、穂別代理店)

満足度  
79%

※●[要望コメント] ○[支援コメント]

※満足度は、「満足」、「ほぼ満足」を合計した数値です。

お客さまからいただきましたご回答や貴重なご意見から、当金庫の強み・弱み・今後の課題について認識を深めることができました。ご協力いただきましたお客さまには深く感謝申し上げます。これからも、お客さまの利便性や満足度の向上に向け邁進いたします。

# 地域貢献・地域活性化活動及びSDGsへの取組み(令和5年度)

## 苫小牧信用金庫 SDGs宣言

苫小牧信用金庫は平成10年(1998年) 創立50周年を機に地域の使命共同体としていっそう邁進することし、その後、地域貢献、環境問題を業務の最重要項目として、専門部署を設けるなど、あらゆる分野で事業の展開を図ってきました。

そして2019年10月1日、経営方針のもと、国連が定めた「持続可能な開発目標SDGs」の達成に事業活動を通じ、地域の担い手として貢献していけるよう、「SDGs宣言」をいたしました。

以下、当金庫の主な地域貢献活動・活性化活動をご紹介します。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 4月

### とましんスタジアム杯「少年野球東西交流大会」

スポーツ文化振興の一環として当金庫では、平成27年11月に市営球場のネーミングライツを取得して以降、定期的に少年野球大会を開催しております。今年で6回目の開催となり、東・西大会で優勝・準優勝した4チームに参加いただきました。



## 6月

### 新生公園花壇の植栽

「トマコマイクリーンアップ・サポーター制度」の一環として新生公園花壇の植栽・管理を行いました。



## 8月

### とましん子供ものづくり教室

産学連携事業の一環として、子供たちに科学の面白さ、手作りの楽しさを体験してもらうイベントを開催しました。(令和5年8月、令和6年1月の2回開催)



## 第31回まち市

地元特産品の魅力をPRする地域特産品直売会には当金庫お取引先31先にご参加いただきました。

また、恒例となっている駒大苫小牧高校吹奏楽局による演奏は満席となり、会場は大盛況となりました。



## 9月

### とましん信和会コンサート

「暴れん坊将軍」シリーズ、「マツケンサンバ」などで年代を問わず人気の高い松平健さんと、ものまね界のレジェンド・コロッケさんをお招きし、「松平健・コロッケ エンタメ魂」を開催しました。

昼の部、夜の部と2回行われ、累計2,000名以上の方にご来場いただき、会場は笑いと感動に包まれました。

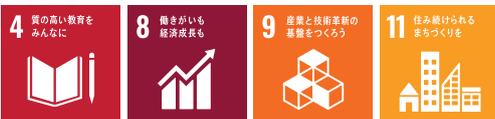


## 10月

### 小学生向け職業体験イベントへの出展

苫小牧市主催の「とまこまいキッズタウン2023」、コープさっぽろ様主催の「食べる・たいせつフェスティバル2023」へ出展しました。

子供たちにお金の数え方や仕分けなどの体験を通じて信用金庫の仕事を知ってもらい、お金を扱うことの大切さについて学んでもらいました。



## 11月

### 婚活パーティーの開催

苫小牧地区の結婚支援事業連携協定に関する取組みの一環として、苫小牧商工会議所と連携し、「とまこ・My・Love 婚活パーティー 2023」を開催しました。



## その他の活動

### 市民サロンコンサート

地域の皆さまが気軽に利用できる多目的ホールとして開放している市民サロン(本店2階)にて、地元の音楽グループなどをお招きし、コンサートを開催しました。令和5年度は4回開催いたしました。



### 地方公共団体への寄付

地域貢献事業の一環として、地方公共団体における各事業の推進に向けた寄付(総額20,500千円)を行いました。

令和5年度の寄付を行った市町村及び事業は以下のとおりです。

- 苫小牧市  
公共施設整備基金(市民ホール建設)
- 千歳市  
交流人口を拡大し関係人口を創出する事業
- むかわ町  
みんなで支え合い、明るい未来を創る事業
- 厚真町  
「ここで暮らせる」と自信が持てる、持続可能な仕事づくり事業
- 平取町  
平取高校魅力化プロジェクト事業
- 日高町  
このまちに誇りをもってアクティブに住み続けたいと思える生活を支える事業
- 新冠町  
結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちづくり事業



- 白老町  
多様な関係が町を支え、誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり事業
- 安平町  
未来へつなげる復興まちづくりプロジェクト



### 「脱炭素先行地域」選定証の授与

苫小牧市が「脱炭素先行地域」に選定されたことを受け、脱炭素に向けた計画の共同提案者として選定証を授与されました。



### ATM搭載移動販売車の運行

コープさっぽろ様と連携し、当金庫ATMが搭載された移動販売車おまかせ係「カケル」が令和4年10月より運行しております。信用金庫業界としては全国初の取組であり、「カケル」のネットワークを活かし、地域の皆さまの暮らしをサポートいたします。「カケル」は平取町、むかわ町（穂別地区）、厚真町、日高町（日高地区）を火曜～土曜の週5日運行。ATMは火曜～金曜の週4日ご利用可能で、入出金や残高照会のほか、通帳の記帳・繰越にも対応しております。

※ATMに関するお問い合わせは運行区域の当金庫支店まで、運行時刻などの詳細はコープさっぽろ様のホームページ等によりご確認ください。



### 苫小牧市のキャリア教育への協賛

苫小牧市において令和6年度より採用される小学校3・4年生向けキャリア教育の副教材「小学生のためのお仕事ノート」へ協賛し、当金庫の紹介記事が掲載されました。

本教材の採用は全国的に広がっており、北海道内では札幌市に次ぐ2例目の採用となっています。記事の中では、金融業の仕組みや当金庫の役割、仕事内容や地域貢献活動について紹介しています。



### ESG債等への投資

ESG債等への投資を通じて、企業の環境保全活動を支援しています。

投資額(令和6年3月31日時点)

- ・グリーンボンド 48億円
- ・トランジションボンド 14億円
- ・ソーシャルボンド 4億円
- ・サステナビリティボンド 6億円
- ・トランジションリンクボンド 7億円
- ・サステナビリティリンクボンド 5億円



SDGs(持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals)  
 国際連合にて2015年に全会一致で採択された、「貧困」「飢餓」「健康」「教育」「働きがいと経済成長」「まちづくり」「気候変動」などの社会課題解決のため、2030年までに国際社会が取組むべき目標。

## とましん信和会・講演会等の足跡

毎年恒例となっているとましん信和会は、豪華な一流歌手を招き、多くの皆さまのご支持をいただいている歴史ある行事です。

また、講演会等は著名な講師を招聘し、とましん経済(文化)講演会や地域活性化フォーラムを開催しています。職員に対しては、見識の涵養としての職員教育の一環として、各分野の専門家や地元の各業界の有識者を講師に迎え、講演会を行っています。これからも地域の皆さまのご期待に沿えるよう、企画・開催してまいります。(敬称略・肩書は当時のものです。また一部省略している場合もあります。)

## とましん信和会公演の開催実績(平成20年度以降)

公演年月日	公演者
20年 9月 16日	吉 幾三
21年 8月 31日	五木 ひろし
22年 9月 14日	細川 たかし
23年 9月 27日	坂本 冬美
24年 9月 25日	杉 良太郎&伍代 夏子
25年 8月 19日	北島 三郎
26年 9月 9日	島津 亜矢
27年 9月 17日	加山 雄三&ザ・ワイルドワンズ
28年 8月 29日	水森 かおり
29年 9月 6日	天童 よしみ
30年 10月 18日	美川 憲一&コロッケ
令和元年 8月 9日	新演歌三姉妹(市川由紀乃、丘みどり、杜このみ)
5年 9月 11日	松平 健&コロッケ
6年 10月 9日 (予定)	坂本 冬美



## 講演会等の開催実績(平成20年度以降)

開催年月日	講師名	テーマ
平成20年 5月 19日	高木 新二郎(野村證券(株)顧問・法学博士)	地域力再生機構はなにをするのか 中小企業の活性化
20年 6月 16日	中川 政雄(㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	笑う会社と泣く会社はここが違う
21年 3月 6日	とましん地域活性化フォーラム	北海道(苫小牧)が元気になるために
21年 7月 19日	東国原 英夫(宮崎県知事)	地方から日本をどげんかせんといかん!
21年 7月 25日	中川 恵一(東京大学医学部付属病院放射線科准教授 緩和ケア診療部長)	がんのひみつ
21年 11月 20日	高木 由利(医療法人財団織本病院理事長・医長)	美しく生きるために～動脈硬化撲滅作戦～
22年 4月 23日	斉藤 征義(田んぼdeミュージカル委員会事務局長)	「田んぼdeミュージカル」で街おこし
22年 5月 8日	松岡 紀雄(神奈川大学経営学部・同大学院経営学研究科教授 全国信用金庫協会監事)	松下幸之助から学びて、いま思う日本の行く末
22年 6月 18日	中川 政雄(㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	頑張れ地域経済(組織を強くする3つの条件)
22年 10月 26日	松岡 市郎(「写真の町」東川町町長)	東川町からこんにちは 東川町のまちづくり
23年 1月 15日	石川 勝美(埼玉縣信用金庫法人事業部推進役(プロゴルファー石川 遼選手の父))	～親子は同じ目線で夢を持つ～親子で挑む世界制覇
23年 2月 12日	我喜屋 優(興南高校理事長 硬式野球部監督) 香田 誉士史(元駒大苫小牧高校野球部監督)	甲子園優勝監督苫小牧凱旋
23年 6月 17日	高橋 進(日本総合研究所 副理事長)	日本経済の現状と展望・地方経済の課題
23年 7月 4日	中川 政雄(㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	元気の出前～元気がついたらやれるで(伸びる会社はここが違う)
23年 11月 25日	田村 昇(株式会社 柳月 代表取締役社長)	地域に生き、人と人、心と心を結ぶ経営
24年 4月 27日	磯田 憲一(財団法人 北海道文化財団 理事長)	北海道の流儀
24年 5月 25日	シンポジウム	再生可能エネルギーを考える
24年 6月 22日	内田 忠男(国際ジャーナリスト 名古屋外国語大・大学院客員教授)	国際ジャーナリストからみた日本経済・世界経済
24年 10月 12日	津田 廣喜(元苫小牧税務署長)	日本の社会と財政・金融政策
24年 10月 19日	阿部 雅司(東京美装興業(株)全日本ノルディック複合競技コーチ)	ノルディック複合に賭けた不屈のチャレンジャー
24年 10月 20日	藤津 勝一 (信金中央金庫地域・中小企業研究所 主任研究員)(金庫内特別研修)	営業店における経営改善支援の取り組みについて 実効性確保・信頼関係再構築・顧客と地域からの評価向上に必要なことは

開催年月日	講師名	テーマ
24年 11月 5日	田村 秀(新潟大学法学部副学部長・教授)	B級グルメが地方を救う
24年 12月 8日	角田 匠(信金中央金庫地域・中小企業研究所 上席主任研究員)	日本経済の基礎知識と経済指標の見方
25年 2月 7日	堀田 力(公益財団法人 さわか福社財団 理事長)	高齢社会における企業のあり方 支えあう長寿社会
25年 12月 17日	とましん地域活性化フォーラム	苫小牧のまちづくり求められること、地域を活性化するために必要なこと
26年 6月 17日	桂 米助(落語家)	話の味は人の味 ～たゆまぬ努力が味を出す～
26年 10月 29日	古賀 茂明(元・経済産業省官僚)	日本は再生できるのか?
26年 12月 2日	清原 伸彦(日本体育大学名誉教授)	なぜ、今集団行動なのか ～真心とは～
27年 6月 16日	星 浩(朝日新聞社特別編集委員)	日本政治・日本外交
27年 10月 15日	真壁 昭夫(信州大学経済学部教授・経済学者)	日本・世界経済のゆくえ
29年 3月 6日	萩谷 順(法政大学法学部教授・ジャーナリスト・元朝日新聞 編集委員)	今後の日本の政治経済について
29年 10月 2日	龍崎 孝(学校法人日通学園 流通経済大学 スポーツ健康科学部教授)	現在の日本の政治経済について
令和元年 10月 7日	尾木 直樹(尾木ママ)(教育評論家 法政大学特任教授 臨床教育研究所「虹」所長)	取り残される日本の教育 ～わが子のために親が知っておくべきこと～
令和2年 1月 29日	上山 博康(社会医療法人禎心会脳疾患研究所所長)	下流老人にならないために! ～健康であることが基本～
令和2年 12月 7日	隈 研吾(建築家)	まちづくりについて考える



## 地域への主な寄付金(令和元年度以降)

地域に生まれ、地域とともに歩む信用金庫の原点を踏まえ、業務活動を通じて生じた利益の一定額を地域に還元する方針に基づき、地方自治体や公共機関などへの寄付というかたちで、毎年地域に還元してまいりました。主な内訳は以下のとおりです。

(単位：千円)

金額	寄付先・寄付目的		金額	寄付先・寄付目的	
苫小牧市			日高町		
10,000	令和元年度	児童相談複合施設整備等	500	令和元年度	地方創生推進のための資金
10,000	令和2年度	コロナ禍における地域医療の保持と推進のため	1,500	令和2年度	まちづくり推進
10,000	令和4年度	公共施設整備基金(市民ホール建設)	1,500	令和4年度	このまちに誇りをもってアクティブに住み続けたいと思える生活を支える事業
10,000	令和5年度	公共施設整備基金(市民ホール建設)			
千歳市			1,500	令和5年度	このまちに誇りをもってアクティブに住み続けたいと思える生活を支える事業
1,500	令和2年度	地方創生推進のための資金			
1,500	令和4年度	転入数を増加させ定着を促す事業	新冠町		
1,000	令和5年度	交流人口を拡大し関係人口を創出する事業	1,000	令和2年度	地方創生推進のための資金
むかわ町			1,500	令和4年度	思いやりと笑顔あふれるまちづくり事業
1,500	令和元年度	恐竜ワールド構想推進	1,500	令和5年度	結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちづくり事業
1,500	令和2年度	まちの活力を担う人材の育成と強化を図る事業	白老町		
1,500	令和4年度	みんなで支え合い、明るいまちを創る事業	1,000	令和2年度	地方創生推進のための資金
1,500	令和5年度	みんなで支え合い、明るいまちを創る事業	1,500	令和4年度	多様な関係が町を支え、誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり事業
厚真町					
1,500	令和元年度	地方創生推進のための資金	1,000	令和5年度	多様な関係が町を支え、誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり事業
1,500	令和2年度	離職者雇用・移住促進事業			
10,000	令和4年度	厚真町庁舎建替え	安平町		
1,500	令和5年度	「ここで暮らせる」と自信が持てる、持続可能な仕事づくり事業	1,000	令和2年度	未来へつながる復興まちづくりプロジェクト
平取町			1,000	令和4年度	未来へつながる復興まちづくりプロジェクト
1,500	令和元年度	地方創生推進のための資金	1,000	令和5年度	未来へつながる復興まちづくりプロジェクト
1,500	令和2年度	地方創生推進のための資金	北海道		
1,500	令和4年度	就農チャレンジ農場整備事業	3,000	令和元年度	第44回育樹祭協賛金
1,500	令和5年度	平取高校魅力化プロジェクト事業	10,000	令和2年度	「もう一つのクライマックス」プロジェクト